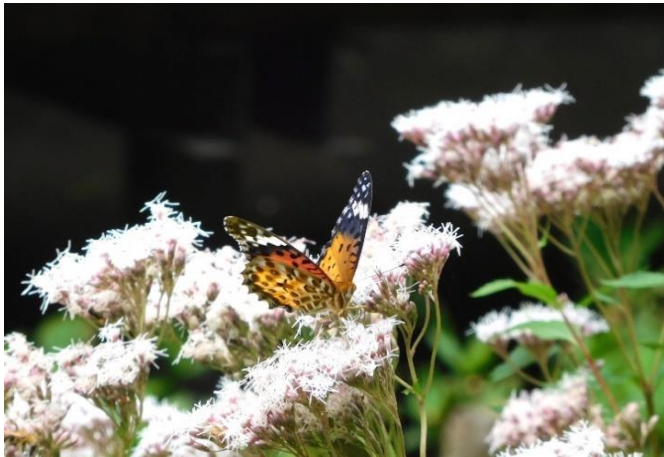
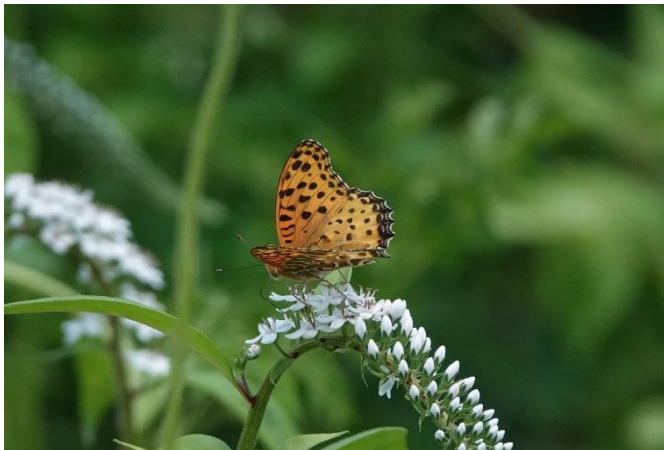


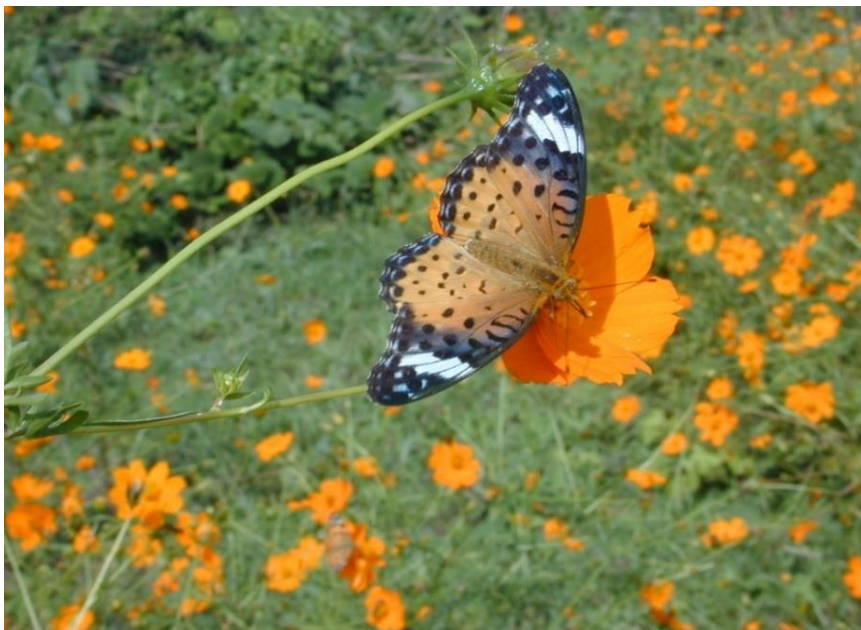
| 和名 | 分類 | 特徴ほか | 会える場所 | | | | | | | | | | | |
|-----------|---------|--------------|--------------|------------------|------|---------------|---|---|---|---|---|----|----|----|
| | | | ハイム (中野島) | 多摩川土手 (中野島周辺) | 生田緑地 | その他 | | | | | | | | |
| ツマグロヒョウモン | タテハチョウ科 | 羽の「ツマ」が黒いのが♀ | ○ | ○ | ○ | 本州以南 (北上中) | | | | | | | | |
| | | | 成虫発生時期 (月) | | | | | | | | | | | |
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| ○ 食草 | | 食樹 | 発生回数/年 | | 越冬形態 | | | | | | | | | |
| スマレ類 | | | 4 | | 幼虫 | | | | | | | | | |



川崎市 10月2日 (2017年) ♀ ヒヨドリバナで吸蜜



相模原市 6月30日 (2022年) ♂ トラノオで吸蜜



多摩川土手 (中野島) 10月6日 (2007年) ♀ キバナコスモスで吸蜜



↑
川崎市 多摩川 (稲田堤)
8月8日 (2019年)
用水路わきのスマレの終齢幼虫。
赤茶のトゲが警戒色っぽいですが実は
見掛け倒して、毒もなし、トゲはフ
ニャフニャで害なし。路傍のスマレ
や普及したパンジーがツマグロヒョ
ウモンの繁栄に一役買っていること
は間違いがなさそう

名前の意味は羽の「ツマ」(先の方)が黒いヒョウモンチョウですが、これはメスのみでオスの羽の表は全体にヒョウ柄です。このあたりでも1990年ころには見かけませんでしたが2000年くらいから姿を見せ始め、今では個体数も多くなり、温暖化に伴う昆虫を含む生物の北上の一例です。ほかにも、ナガサキアゲハ、ムラサキツバメ、クロコノマチョウなどは同様な例です。ツマグロヒョウモンの母蝶がバルコニー (5階) のプランターに生えていたタチツボスマレに産卵したらしく、幼虫を見つけて驚いたことがあります。紛らわしい名前で、メスだけが黒いメスグロヒョウモンというのがありますがこのあたりでは見られません。



メスグロヒョウモン ♀ 長野県諏訪郡 8月12日 (2019年) マツムシソウで吸蜜



メスグロヒョウモン ♀ 長野県諏訪郡 8月24日 (2020年) マツムシソウで吸蜜